

審議会会議録(要点筆記)

会議の名称	令和2年度第1回始良市男女共同参画審議会	
日時	令和3年1月22日 13:30～15:00	
会場	始良市役所2号館3階委員会室	
出席者	委員	委員 10名〔うち会長(議長)1名 委員9名〕
	市職員	市民生活部長 市民生活部次長兼男女共同参画課長 男女共同参画係長 男女共同参画係1名
傍聴人	0名	
審議等内容	1 役員選出 2 議事(1)「男女共同参画基本計画 令和元年度事業実施状況報告書(案)について」	
審議内容	1. 役員選出 議事に先立ち、会長及び副会長の選出を行う。 立候補者は無く、事務局一任の発声がある。 事務局から、会長に伊東委員、副会長に 久保山委員が推薦され、異議無く両名が就任することになった。 2. 議事(1)「男女共同参画基本計画 令和元年度事業実施状況報告書(案)について」 【主な質疑】 (委員) 今の御説明ですね、この1次評価から 2 次評価、行われ、その結果この今の基本計画になってますけどね。去年の 10 月か 11 月が 1 次評価ですよ。それから、そのあと 11 月から 12 月にかけて 2 次評価が行われて、それから今日この段階に来てるとのことですよ。 そうすると場合にね、特にですね、今までの評価私、今の説明でちょっと早かったんだけど、資料がなかなかわかりづらかったと一応わかったつもりですがね。それでね、最近特に私、この思うのが今、皆さん御承知のように新型コロナの感染拡大ですよ。これもう緊急要する喫緊の課題ですよ。そういうことに関連して 2 次評価の中では何か意見とかそういうのは、出てきたのか、出てこなかったのかそれをちょっと、お聞きしたいんですけどね。 (事務局) 出なかったというか、この評価をいただく事業自体が、令和元年度の事業になりますので、まだコロナの影響の時期ではなかった。 (委員) だけど今先ほど最初申し上げましたようにね、これ非常に大事な、僕は全国世界的にもそうでしょうけど、喫緊の課題ですよ。緊急を要するような、だから、何らかのこの中でその他の中の圏外でも、出てきたらよかったかなと私は思うんですよ。 というのはなぜかといいますとね、男女共同参画からのいわゆる視点から見ますとね、この影響というものは、特に女性へのいろいろ、例えばですね、雇用だとか所得とかそういう影響も非常に深刻ですね。それから、皆さん御承知のように自殺者が非常にふえてきてますよ。 これ特に女性それから子供たちの女性が増えればそれから失業者も、質全国でどうでしたかね	

大体 8 割ぐらいがね、全体の 8 割が女性なんです。失業者、非雇用の、いわゆるサービス業、それから、先ほど市長からちょっと話があったんですけどね、ああいう、いわゆる小売業者のね、そういう非正規雇用者への失業率というのが女性の 8 割ぐらい、もう非常に多くは全国で深刻なってるわけで、何らかのそういう意見がね、今までそういうことがなかったとしてもこの 1 年も経過してますから、新しい県として、何か市役所の中の 2 次評価の中にね、出てきてもよかったかなと私もちょっと思ったところです。

もう何も無かったわけでは無かったと思いますけど、そういうことでもね非常に、これは大事な今後非常に大事なことになるだろうと男女共同参画度、視点から見た場合に、だからそういう意見を一つ、今後のことにももちろんなるでしょうけども、そういうことが 2 次評価の中のねその他の意見でもう出していたきたかったなと。

(事務局)

今後市推進委員会を開催するに当たり、全庁的なコロナ対策というところで、もちろん男女共同参画の視点を持って、コロナ対策に対しても当たっていただけるよう、喫緊の課題として、審議会も考えているということをお報告したいと思います。

(委員)

七つの評価ということで重点的に取り組む評価ということで、御紹介いただいた中で、C 評価、全て C 評価となって 3 番目の政策方針決定過程への女性の参画の拡大というのが、ほかの項目は評価 B 評価がある中で、し全て C 評価と、なっているわけなんですけど、その表、結果を生む維持評価の中で、ですね、先ほど問い、さらなる取組が必要という説明を受けたんですけども、政策方針過程への女性の参画拡大という文言がここの中に出てきてないのは何か。あるのかなと。

あるいはもうこれを、もう表文言を入れていただいて評価していただくのがふさわしいのかなと考えたんですが、どうでしょうか。

(事務局)

政策方針過程での女性の登用というところは、もちろん第一次の計画から取り組んできたところでありますけれども、少しずつではありますけれども町内でもまた、市の全体的に見ましても進んでいるというところはあろうかと思います。ただし、結果としてはこの C というところはですね、配慮を行ったかどうかというところの担当者の意見というか、担当者が感じているもっと出来たのではないかとということも反映されているとのあらわれでもあると思っております。また、そして推進委員会の中においても、当然取り組まなければならないというところはございまして、意見、委員の方からもそういう意見はいただいております。

審議会の中でまたここに触れていただいたというところで、次の推進委員会に改めてここに力を入れていきたいというところで報告したいと思います。いかがでしょうか。

(委員)

評価案には織り込まずに、口頭で説明されると、そういう理解でよろしいですか。

(事務局)

推進委員会の一旦いただいた推進委員会の意見には、今のところ盛り込まれておりませんので、今後、ここにまた反映するかどうかは推進委員会のほうで検討していただきたいと思えます。

(委員)

5 ページのところの重点的に取り組むことの 7 のところなのですが、男女共同参画の視点に立った地域コミュニティづくりの推進というところの 4 項と 5 項のところが無項目という形になっているのですが、これは全然ないという形ですかね。

その上のところの重点的に取り組むことの 4 のところでもその項目が出てきているのですが、やはり、この内容を見ましたときにその向こう 5 項ということが出てくるのだろうかというふうに、ちょっと思いましたものですから、項目私が今思いましたのは項目というものがあって、それにちょっと回答が出来なかったというような趣旨なのかなというふうにも思ったんですね。

(事務局)

この評価項目につきまして、各方面から、御意見をいただいているところなのですが、項目が上がってこなかった項目は、幾つかあります。委員が御指摘いただいた、4 項 5 項のところで、出てきているのですが、今後、こういうところを分析しまして、今度いただいた意見をも必要であればまたその項目も盛り込んでいく上、検討は進めていきたいと思って、検討を進めることになるとは、存じます。

設問の中に該当する項目は入ってなかったということです。令和元年度の調査の中でですね、盛り込んでいなかったということで、無項目ということになります。

(委員)

その 1 番下のコミュニティのところなんですけれども、この地域コミュニティというところは大きい形になろうかと思うんですが、校区コミュニティを基盤としているというような形の受け取り方をしてよろしいですか。

(事務局)

校区コミュニティというのはわかりやすいような名称だと思うんですが、そればかりを指すものではなくて、一般的なやはり地域コミュニティ、実生活上のコミュニティというところで、表記しております。

(会長)

委員のほうから、まず一つ取り組むことの 7 番目の、4、無項目という項目ですね、項目に回答が出来なかったために該当する項目がなかったために無項目となっているという説明でした。地域コミュニティという表記が、一般的なコミュニティを指すということで委員のほうからは、コミュニティ自治会に加入している人していない人関係なく校区に住んでいらっしゃる方を対象として考える。コミュニティなので、そこを盛り込んでいただけたらという、御意見だったと思いますが。

(事務局)

コミュニティに関しましてですが、男女共同参画社会の実現のためには、今おっしゃいましたように、自治会に入っている方も入っていない方も、3、お 1 人お 1 人が対象だというふうに考えておりますので、小コミュニティのほうが、はい、自治会に入っていない方も、対象だということで、そういったコミュニティ、校区コミュニティなども含みながら、こちらの一般的な地域コミュニティづくりという中にですね盛り込んでいきながら、推進してまいりたいと考えております。

	本日の意見を審議会の意見として取りまとめた上で、再度御確認をいただいた後に、推進委員会に提出することを諮り、了承いただく。
--	--